

取扱注意

益田市地域公共交通計画策定のための基礎資料とするためのアンケート調査であり、調査結果は、計画策定後に公開することとする。

益田市地域公共交通に関する市民アンケート（未確定）

1 調査の目的

公共交通利用の現状を調査し、益田市地域公共交通計画策定のための基礎資料とする。

2 調査対象

益田市内在住の18歳以上の住民

3 調査項目

個人属性、バス停や駅について、外出状況について、公共交通の利用状況と満足度について、公共交通の維持確保について

4 調査方法

益田市内に居住する住民から18歳以上の市民1,400人を無作為に抽出してアンケート票を配布し、返信用封筒で回収

5 実施時期

令和2年度

6 配布数及び有効回答数

配布数 1,400人分 回答数 681人分 回答率 48.6%

7 報告書の見方

回答結果は、有効サンプル数に対して、小数第2位を四捨五入したそれぞれの割合を示しています。そのため、単数回答であっても合計値が100.0%にならない場合があります。

複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%をこえる場合があります。

個人属性

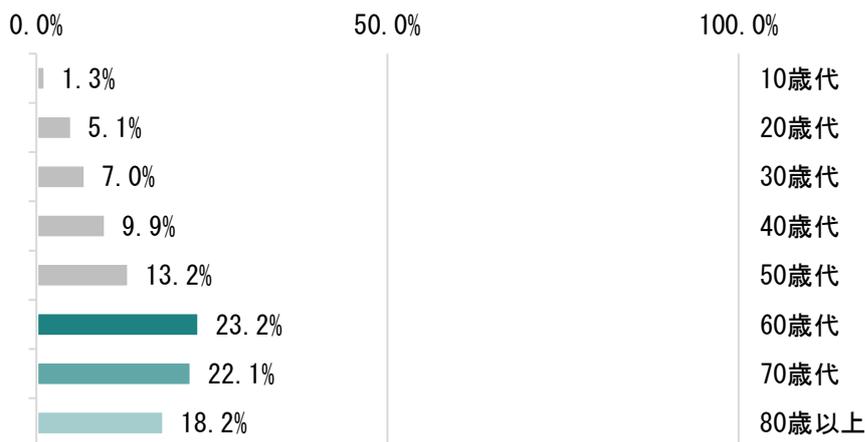
(1) 性別

有効回答数=669



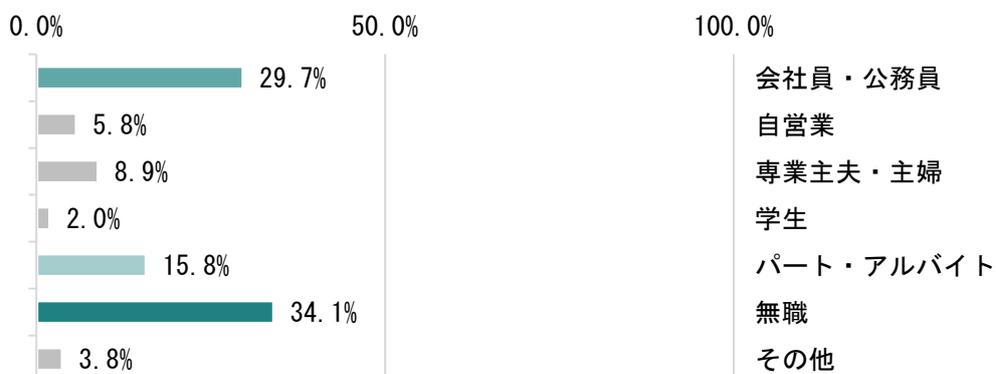
(2) 年齢

有効回答数=669



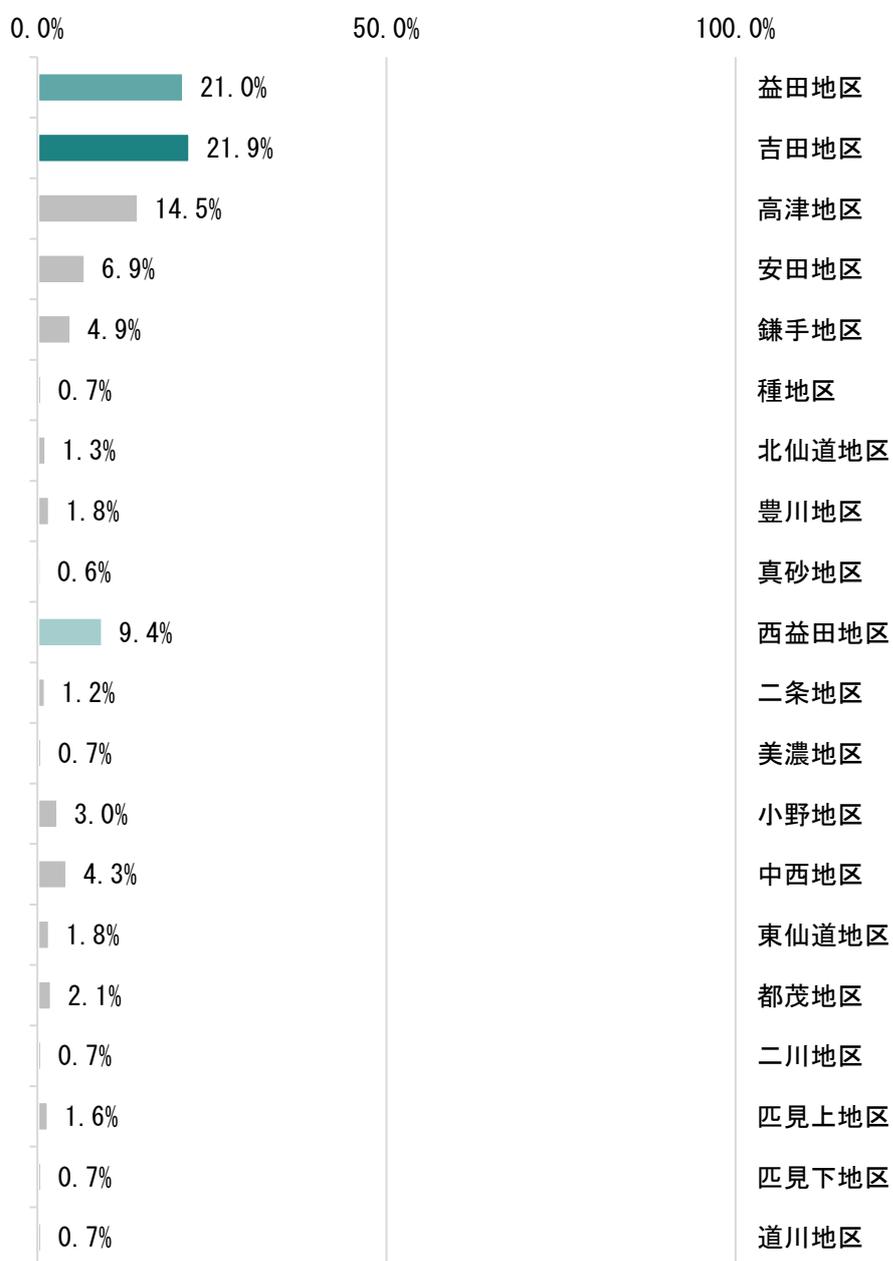
(3) 職業

有効回答数=660



(4) お住いの地区は？

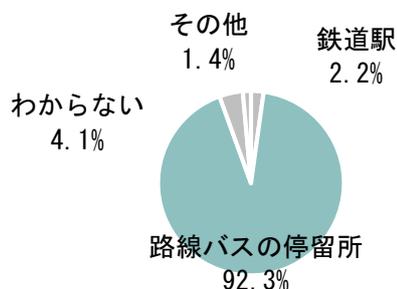
有効回答数=671



バス停や駅について

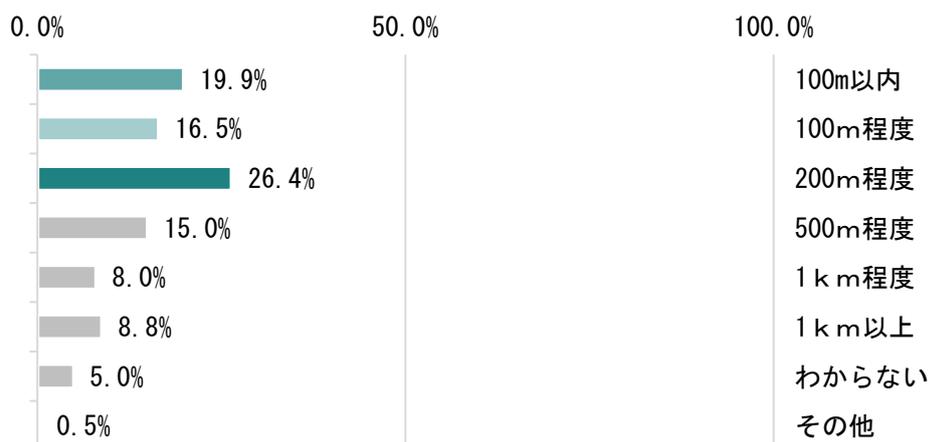
○自宅から最も近いバス停や駅

有効回答数=651



○自宅から最も近いバス停や駅までの距離

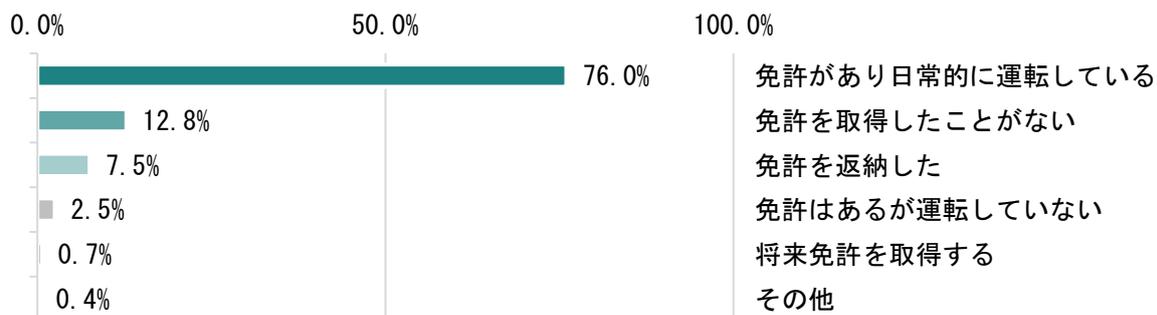
有効回答数=662



3. 自動車の運転、運転免許証

○自動車の運転と自動車免許の所有状況

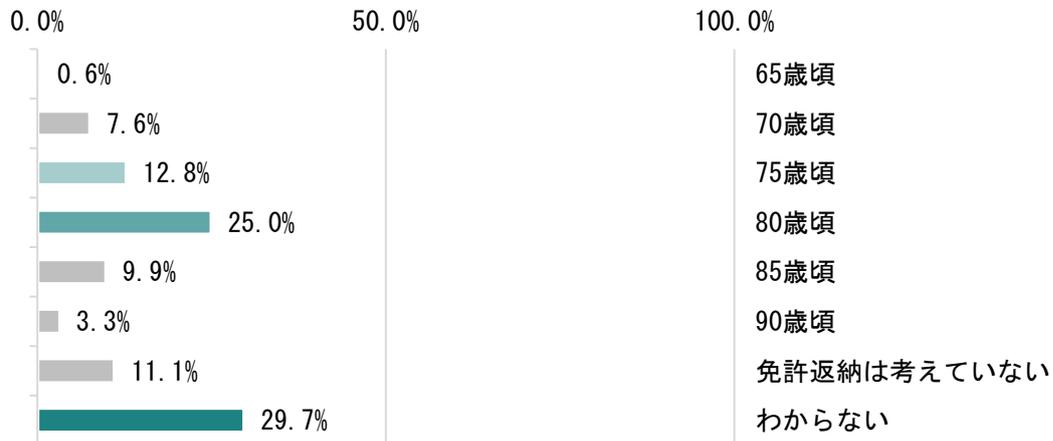
有効回答数=670



○自動車免許証を返納しようと考えている年齢

※自動車免許証を持っている方が対象

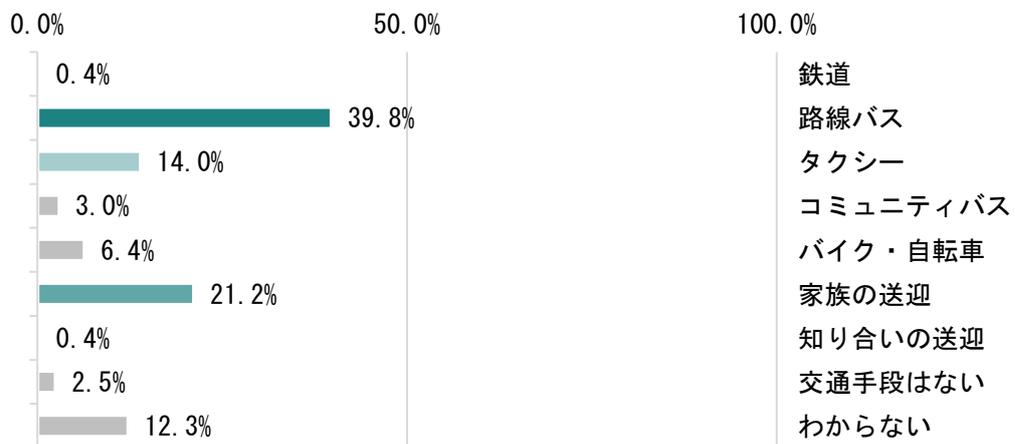
有効回答数=515



○自動車免許証の返納後に主に利用すると思われる交通手段

※自動車免許証の返納を考えている方が対象

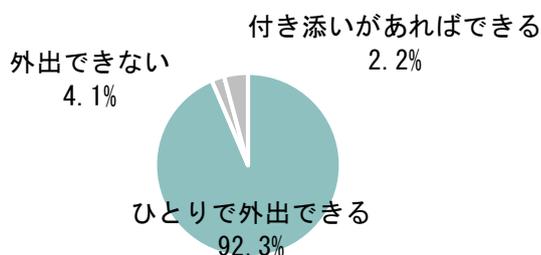
有効回答数=236



外出状況について

(1) 外出状況

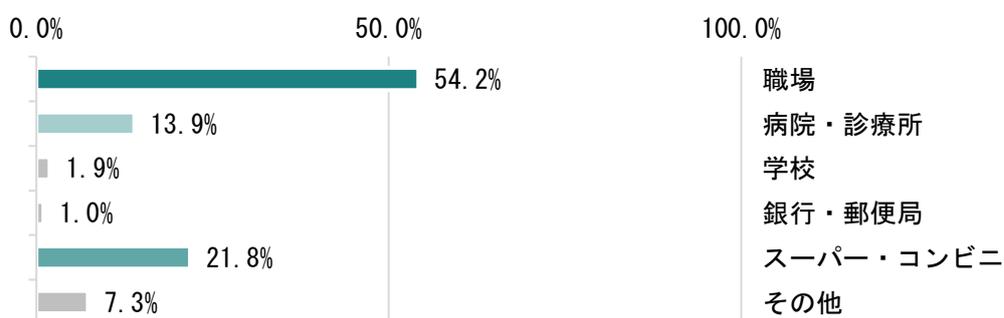
有効回答数=538



(2) 主なお出かけ先の施設

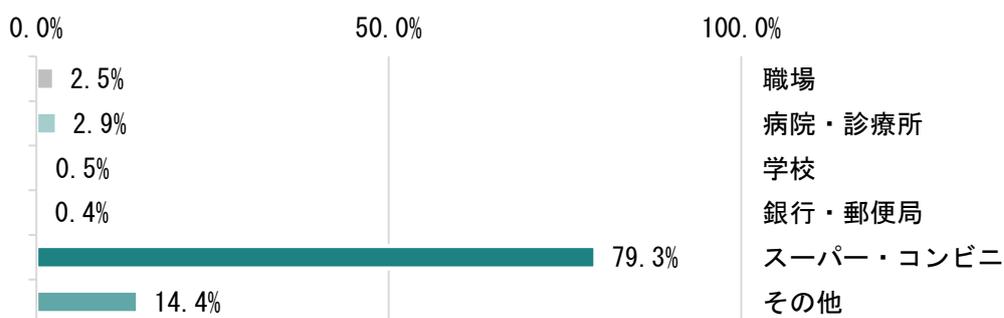
「平日」

有効回答数=524



「休日」

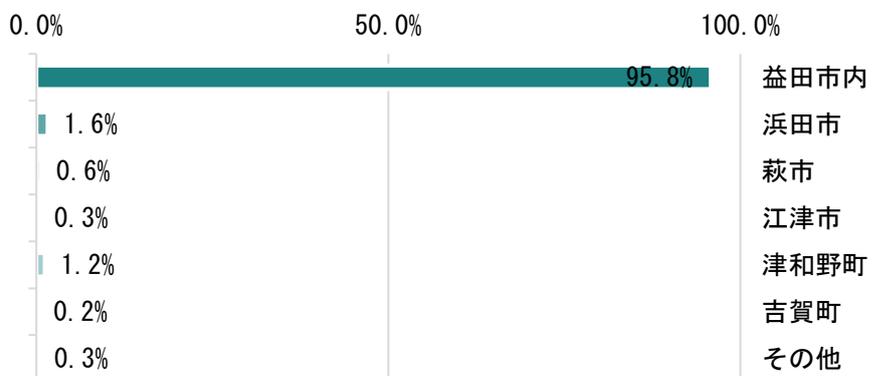
有効回答数=555



(3) 主なお出かけ先の場所 (市内? 市外?)

「平日」

有効回答数=641



「休日」

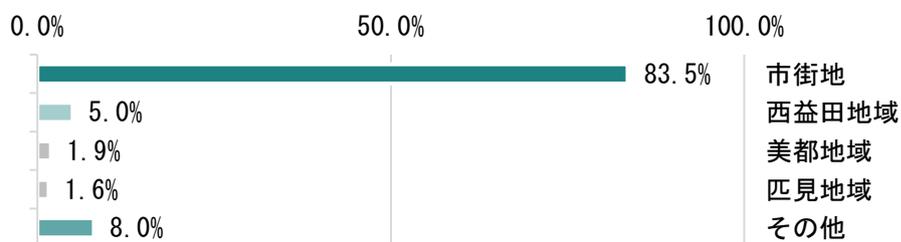
有効回答数=577



(4) 主なお出かけ先の場所 ※「益田市内」と答えた方が対象

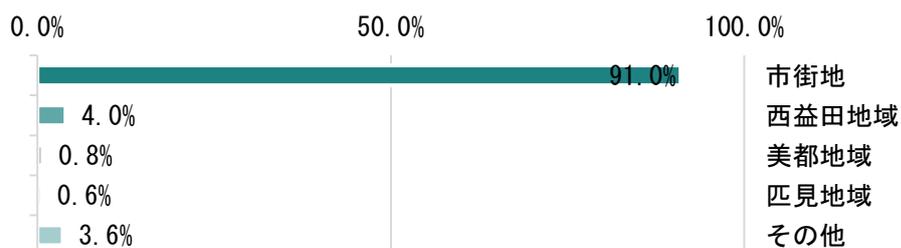
「平日」

有効回答数=565



「休日」

有効回答数=500



市街地 : 益田地区、吉田地区、高津地区

西益田地域 : 西益田地区

匹見地域 : 匹見上地区、匹見下地区、道川地区

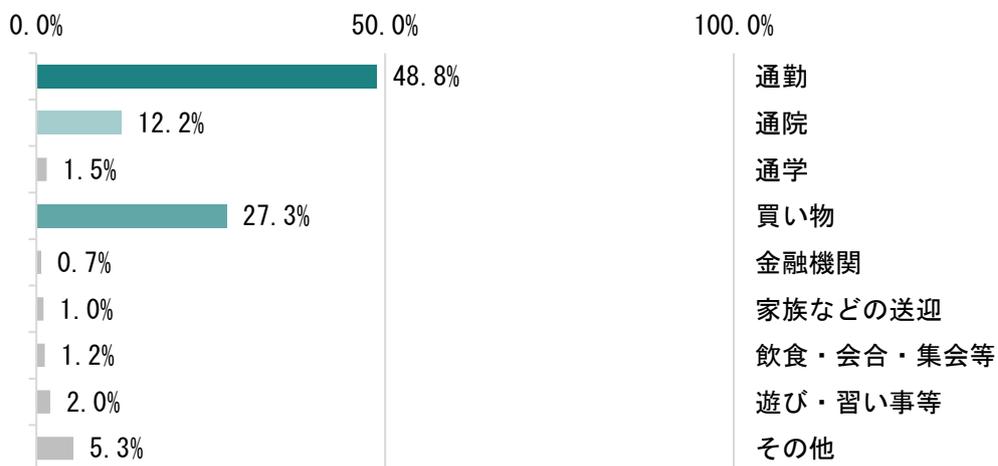
美都地域 : 東仙道地区、都茂地区、二川地区

その他 : 安田地区、鎌手地区、北仙道地区、種地区、豊川地区、真砂地区、小野地区、中西地区、美濃地区、二条地区

(5) 外出目的

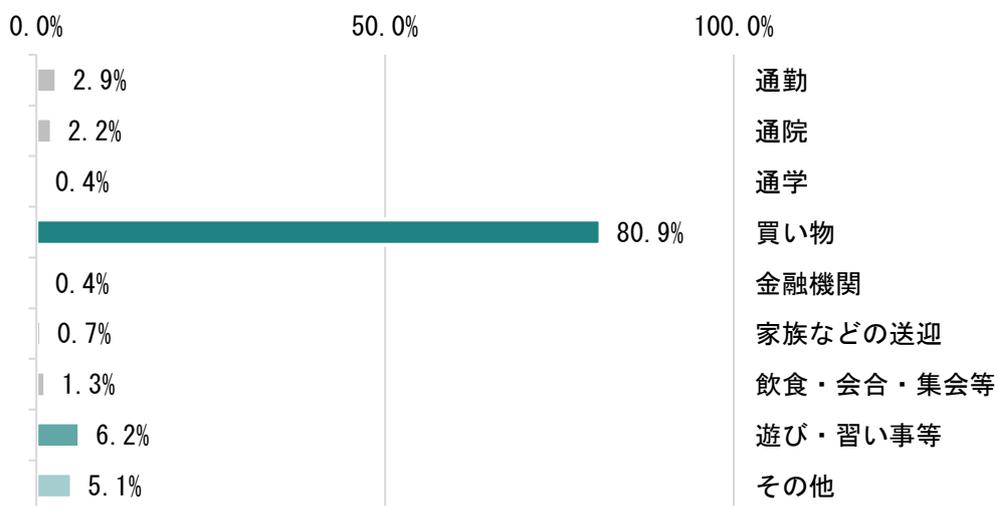
「平日」

有効回答数=600



「休日」

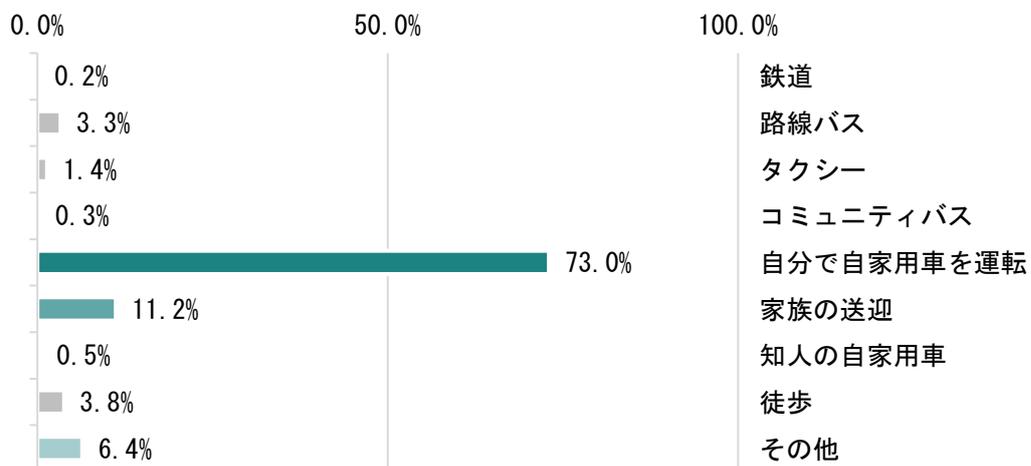
有効回答数=549



(6) 移動手段

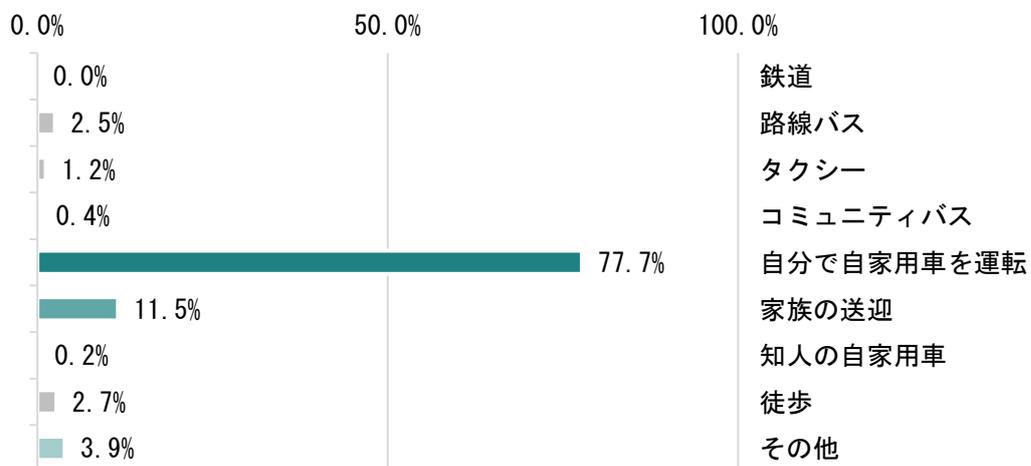
「平日」

有効回答数=636



「休日」

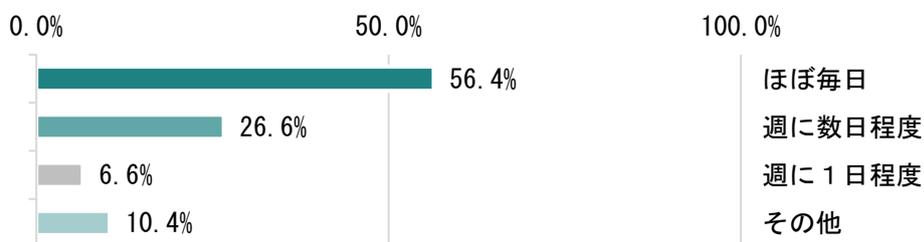
有効回答数=564



(7) 外出頻度

「平日」

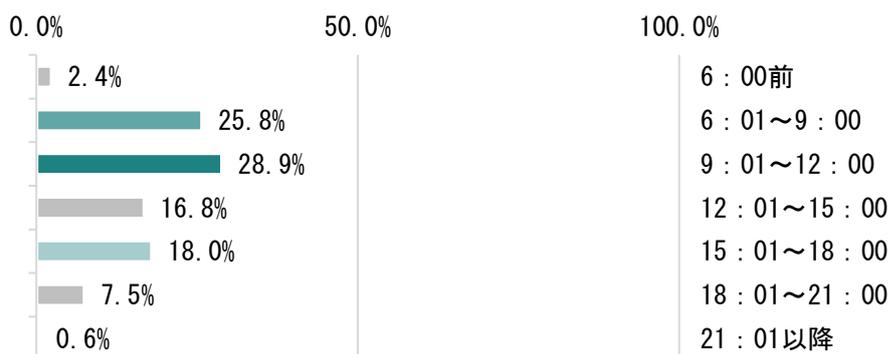
有効回答数=651



(8) 利用する時間帯 ※複数回答あり

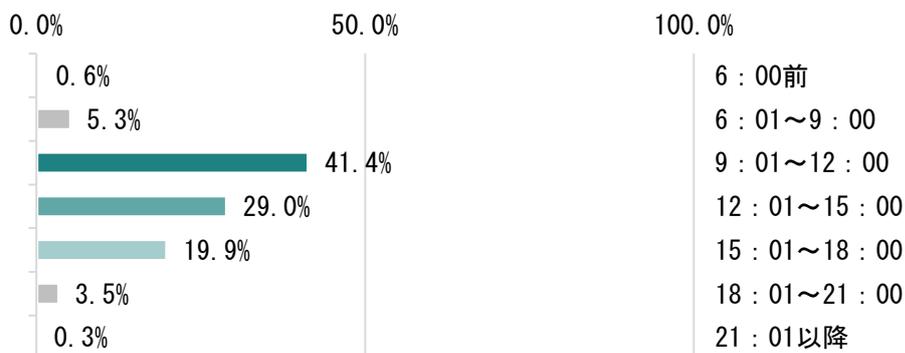
「平日」

有効回答数=962



「休日」

有効回答数=777

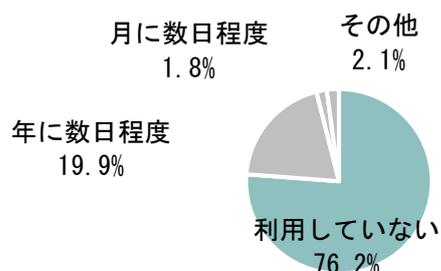


公共交通の利用状況と満足度について

(1) 鉄道

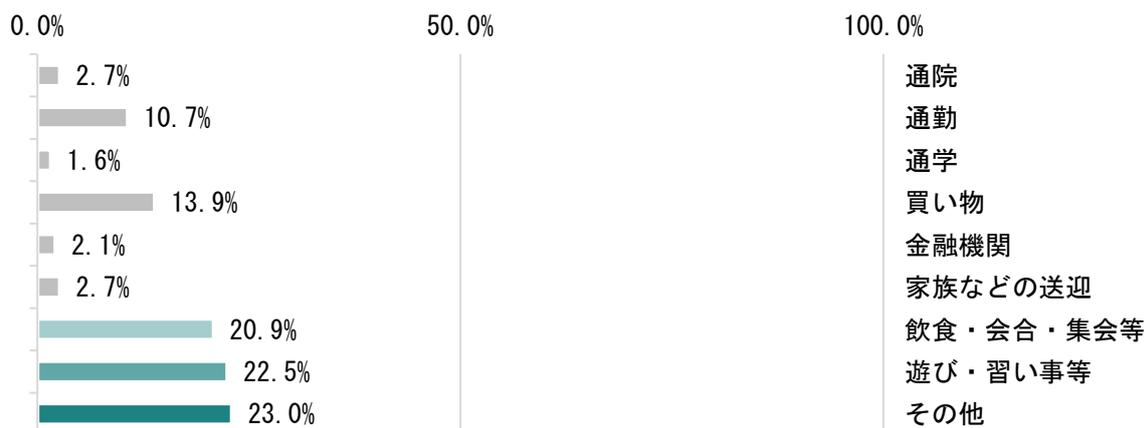
① 利用頻度

有効回答数=563



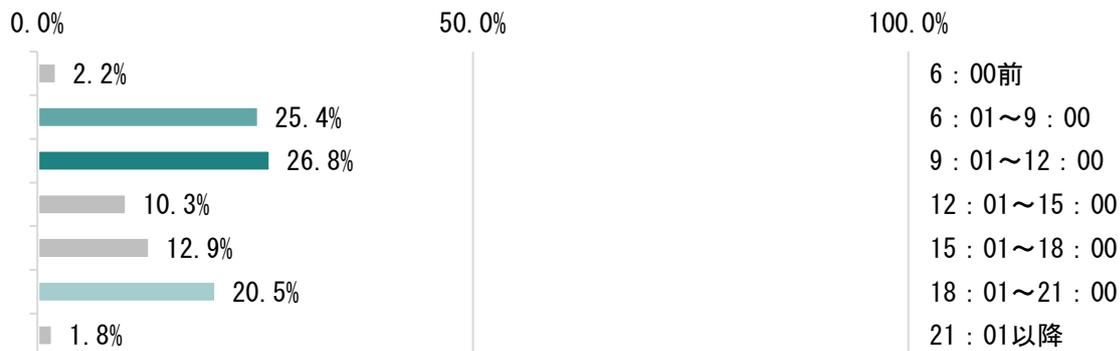
② 主な利用目的

有効回答数=187

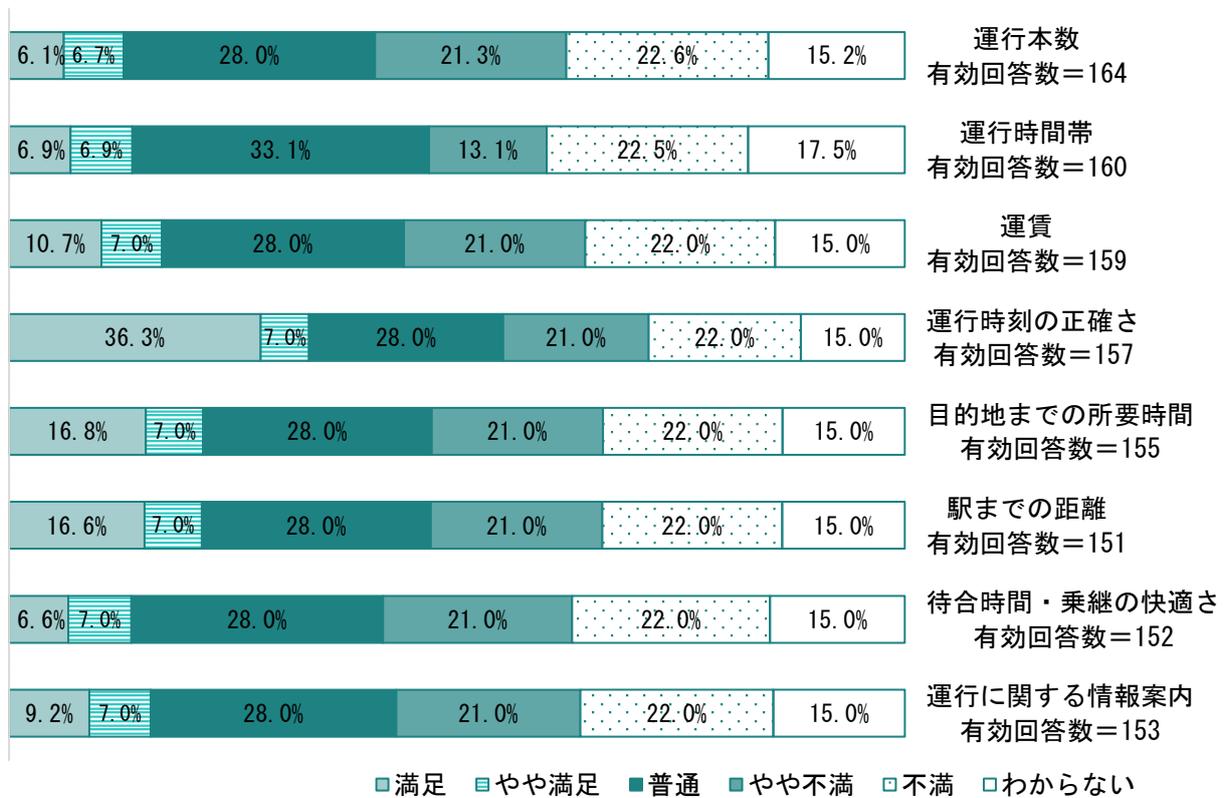


③ 利用する時間帯

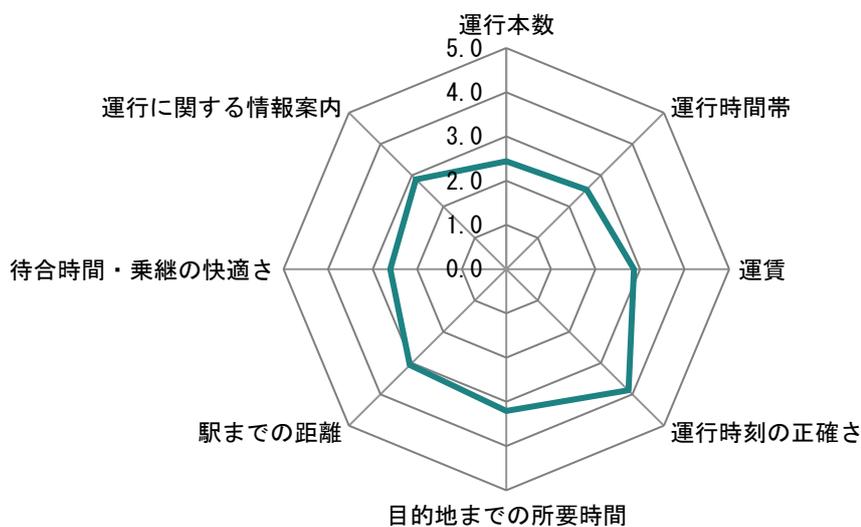
有効回答数=224



④ 満足度



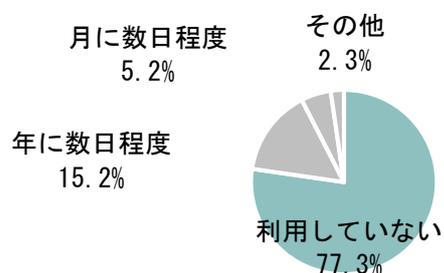
満足 = 5点、やや満足 = 4点、普通 = 3点、やや不満 = 2点、不満 = 1点として、各回答を重みづけし、回答数で除した値であり、平均点が3点を上回れば満足寄りに回答していることが判断できる指標です。



(2) 路線バス

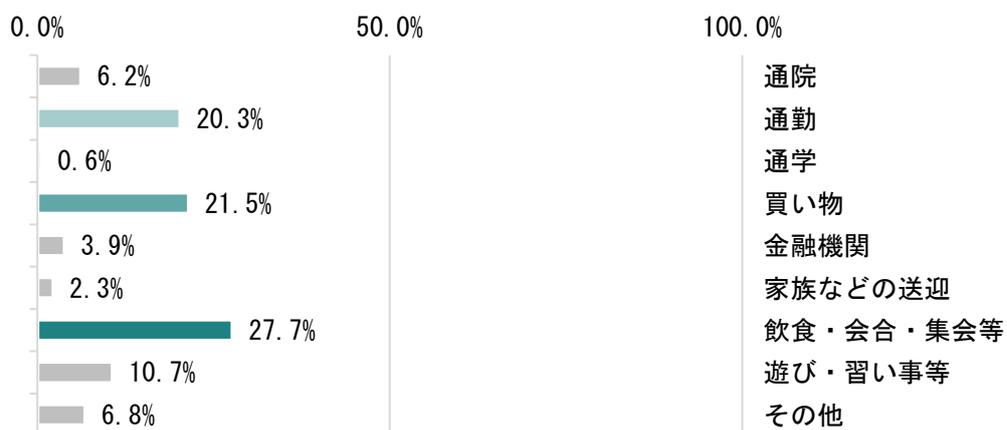
① 利用頻度

有効回答数=572



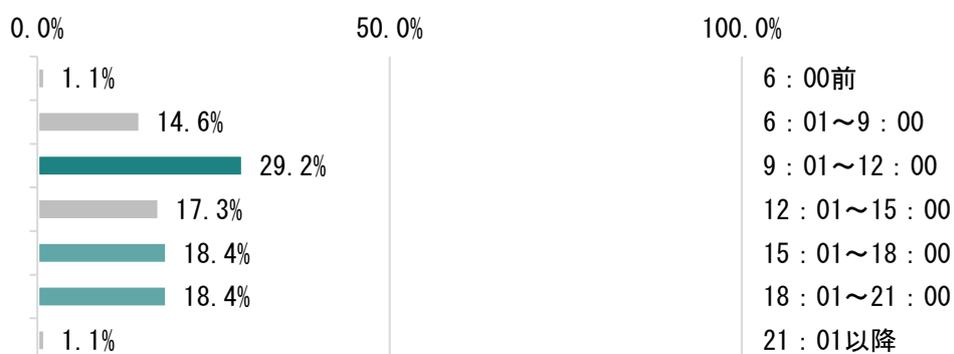
② 主な利用目的

有効回答数=177

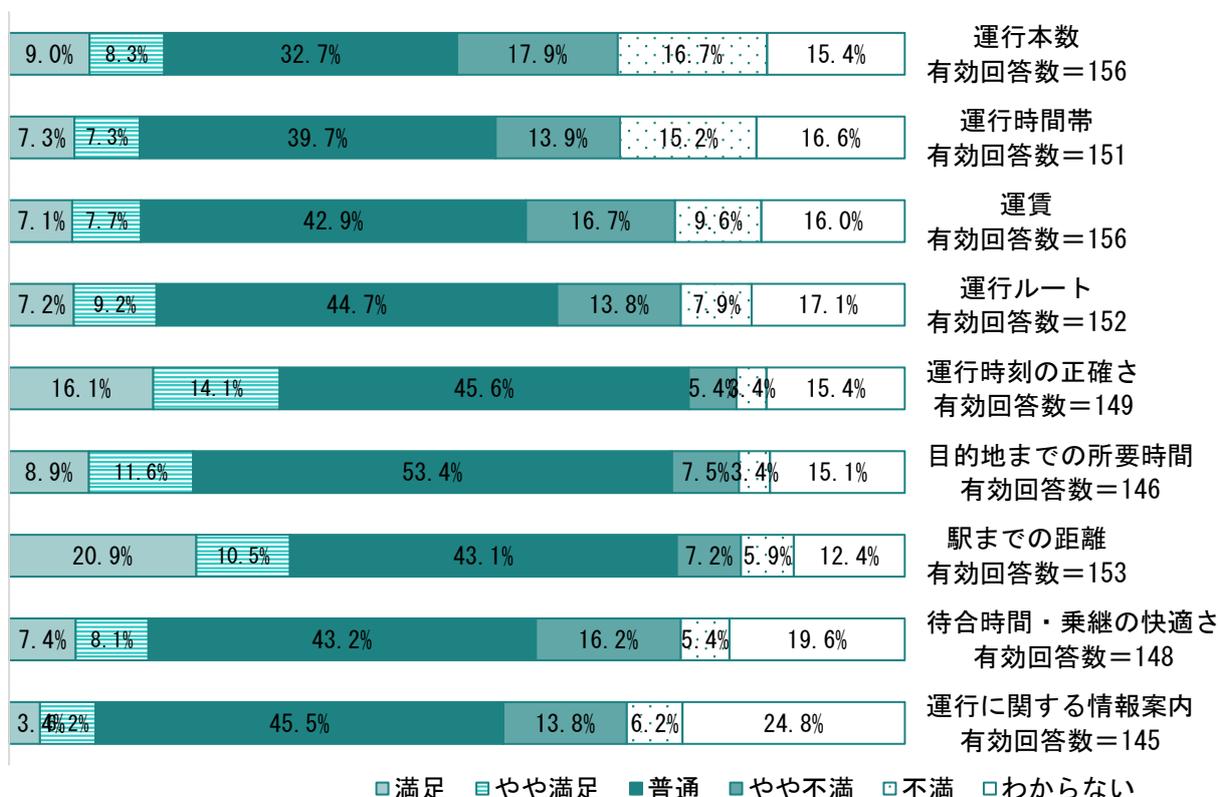


③ 利用する時間帯

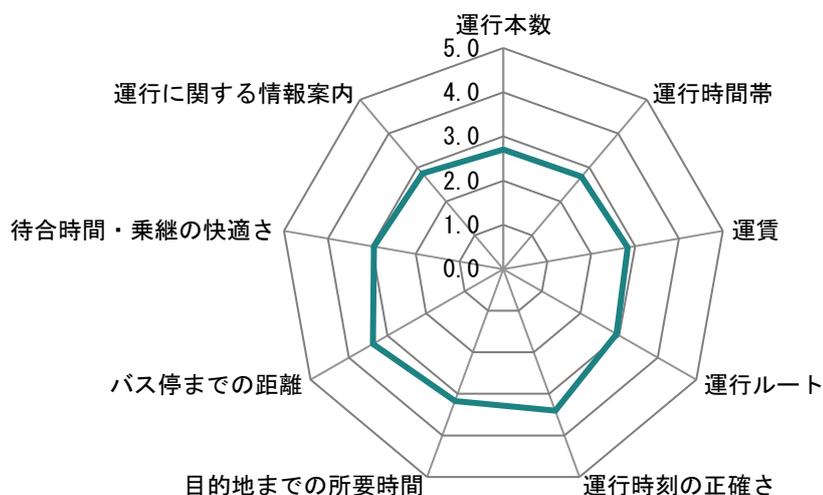
有効回答数=185



④ 満足度



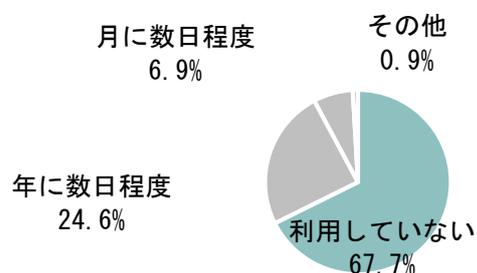
満足=5点、やや満足=4点、普通=3点、やや不満=2点、不満=1点として、各回答を重みづけし、回答数で除した値であり、平均点が3点を上回れば満足寄りに回答していることが判断できる指標です。



(3) 乗用タクシー

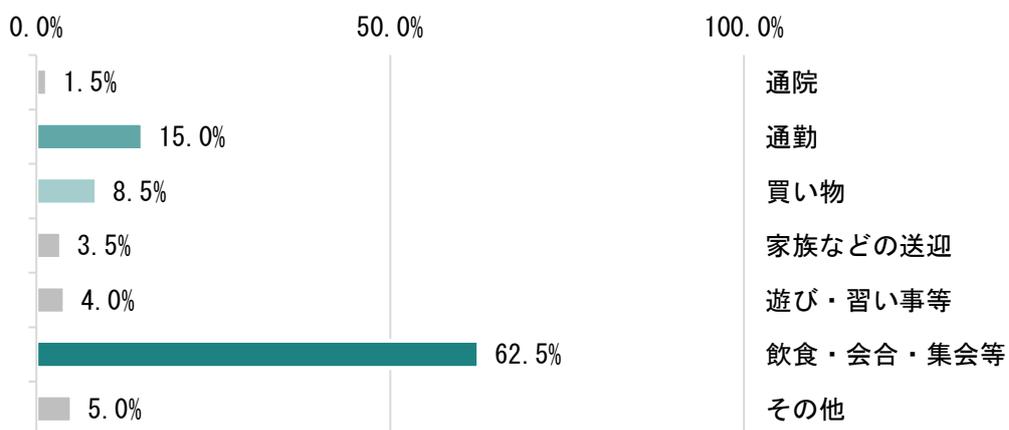
① 利用頻度

有効回答数=569



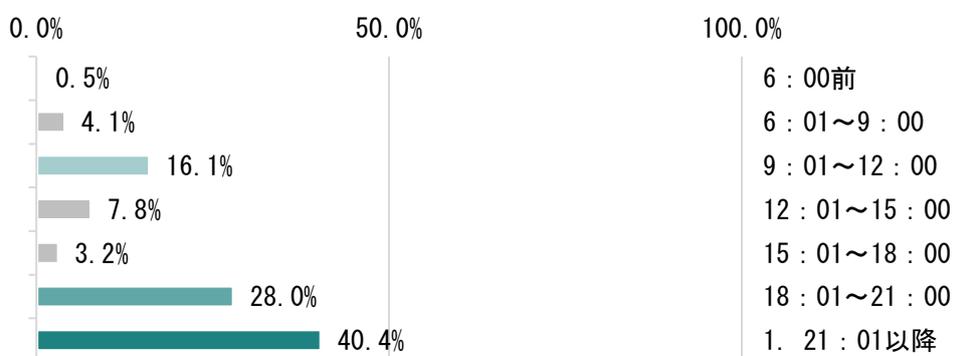
② 主な利用目的

有効回答数=200

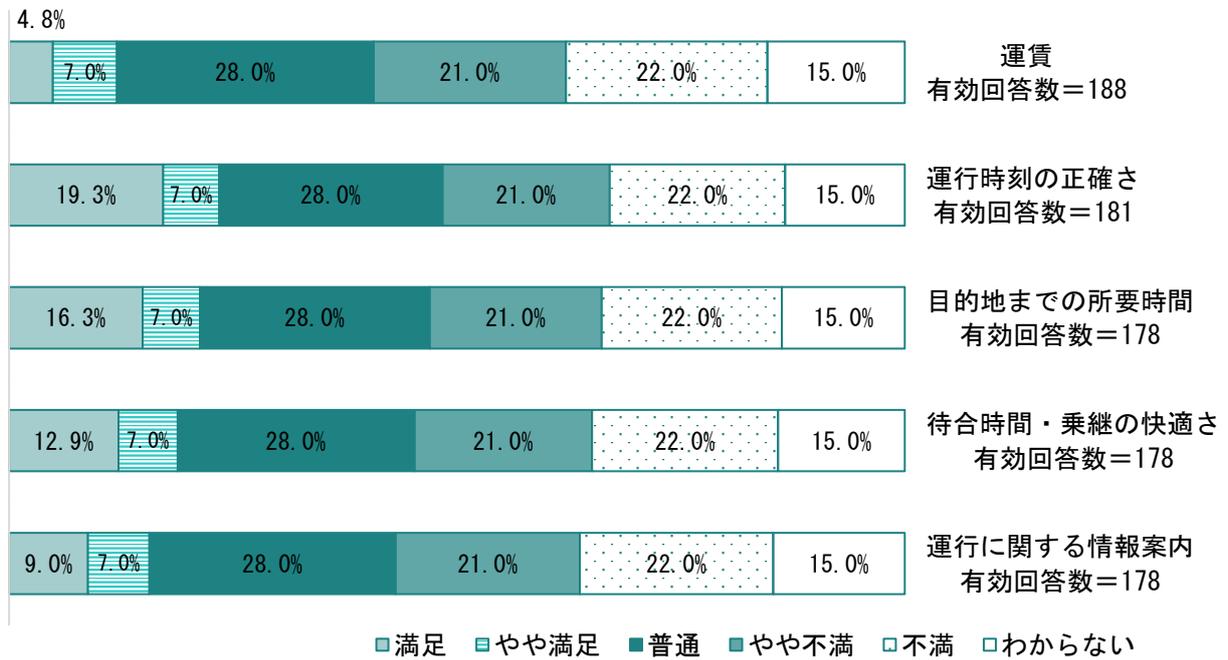


③ 利用する時間帯

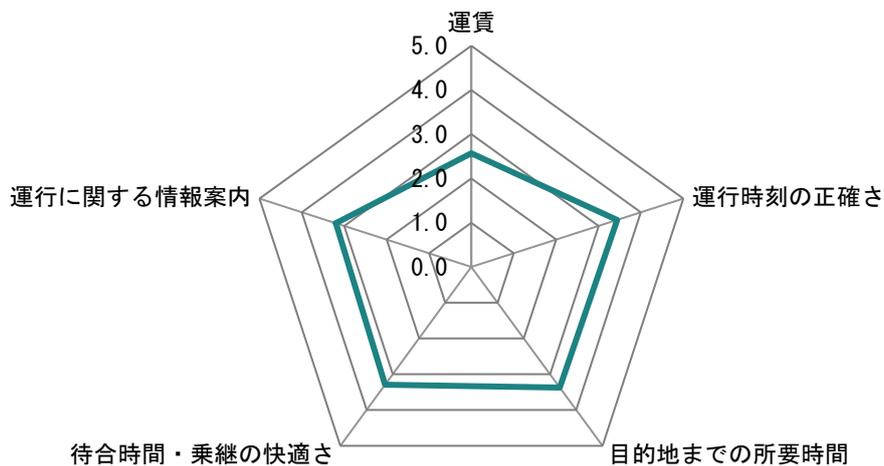
有効回答数=218



④ 満足度



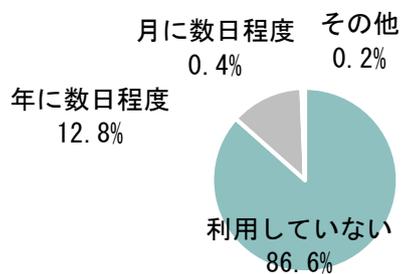
満足 = 5点、やや満足 = 4点、普通 = 3点、やや不満 = 2点、不満 = 1点として、各回答を重みづけし、回答数で除した値であり、平均点が3点を上回れば満足寄りに回答していることが判断できる指標です。



(4) 高速バス

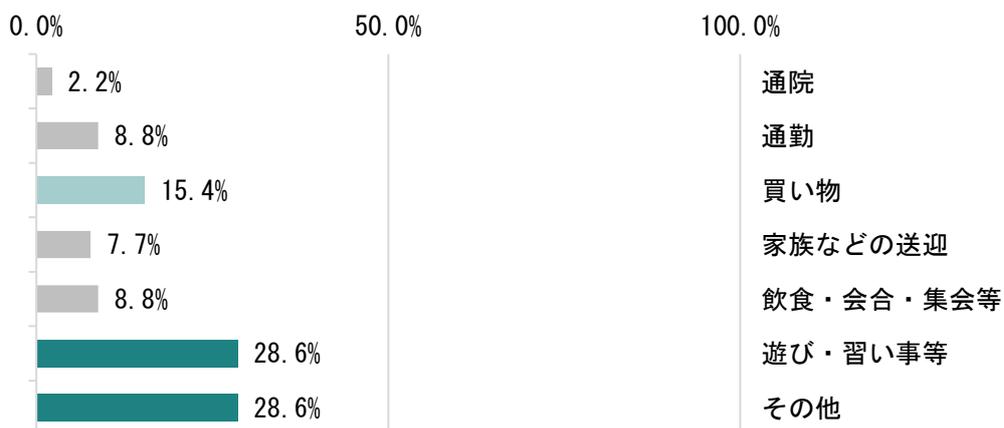
① 利用頻度

有効回答数=561



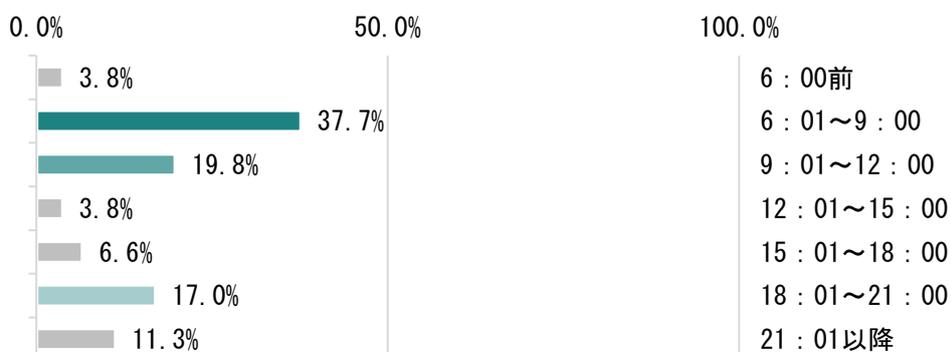
② 主な利用目的

有効回答数=91

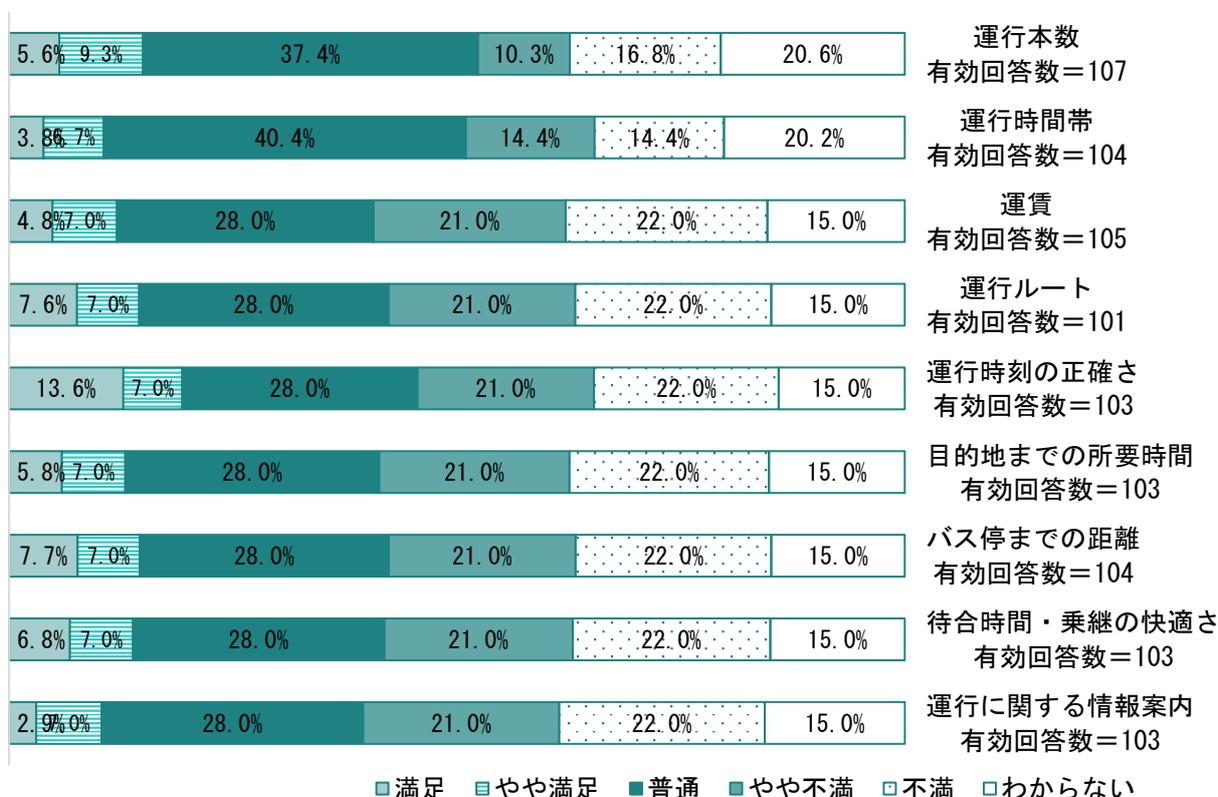


③ 利用する時間帯

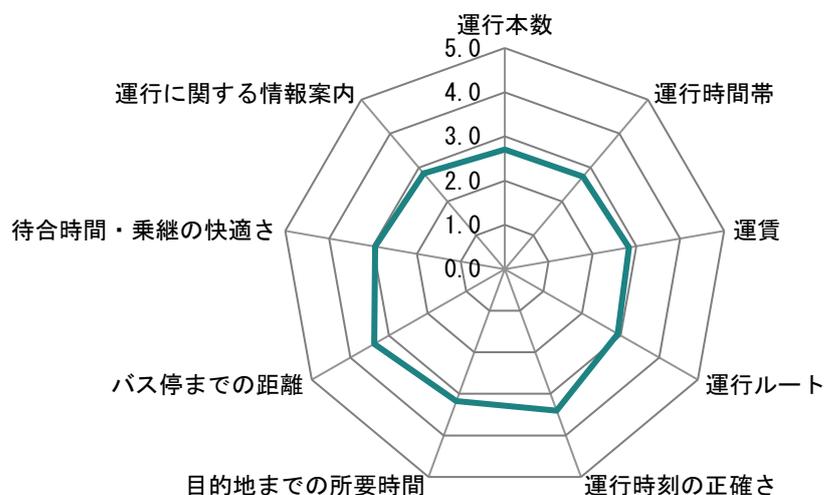
有効回答数=106



④ 満足度



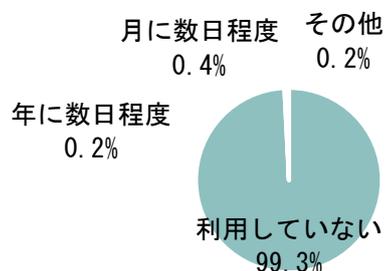
満足=5点、やや満足=4点、普通=3点、やや不満=2点、不満=1点として、各回答を重みづけし、回答数で除した値であり、平均点が3点を上回れば満足寄りに回答していることが判断できる指標です。



(5) コミュニティバス

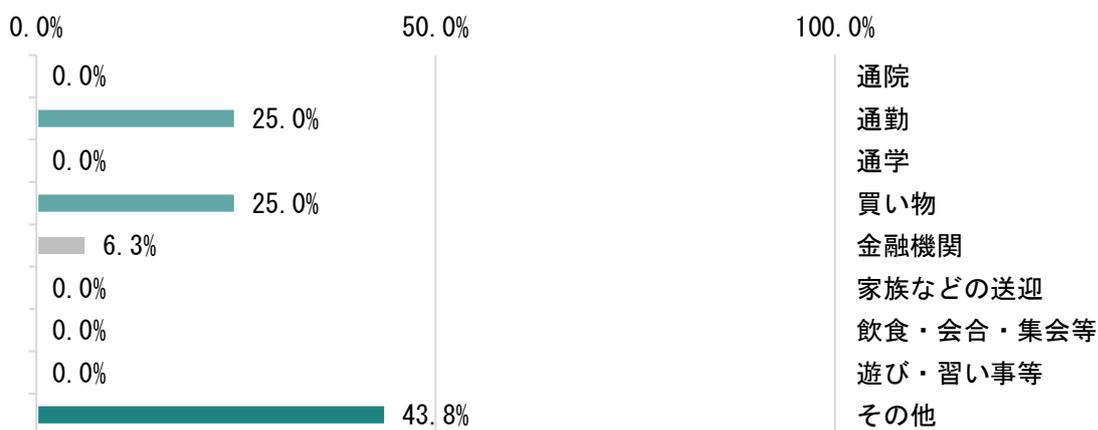
① 利用頻度

有効回答数=557



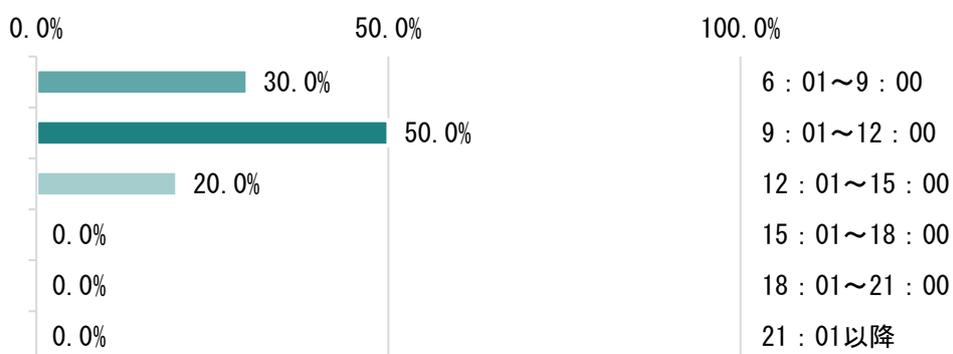
② 主な利用目的

有効回答数=16

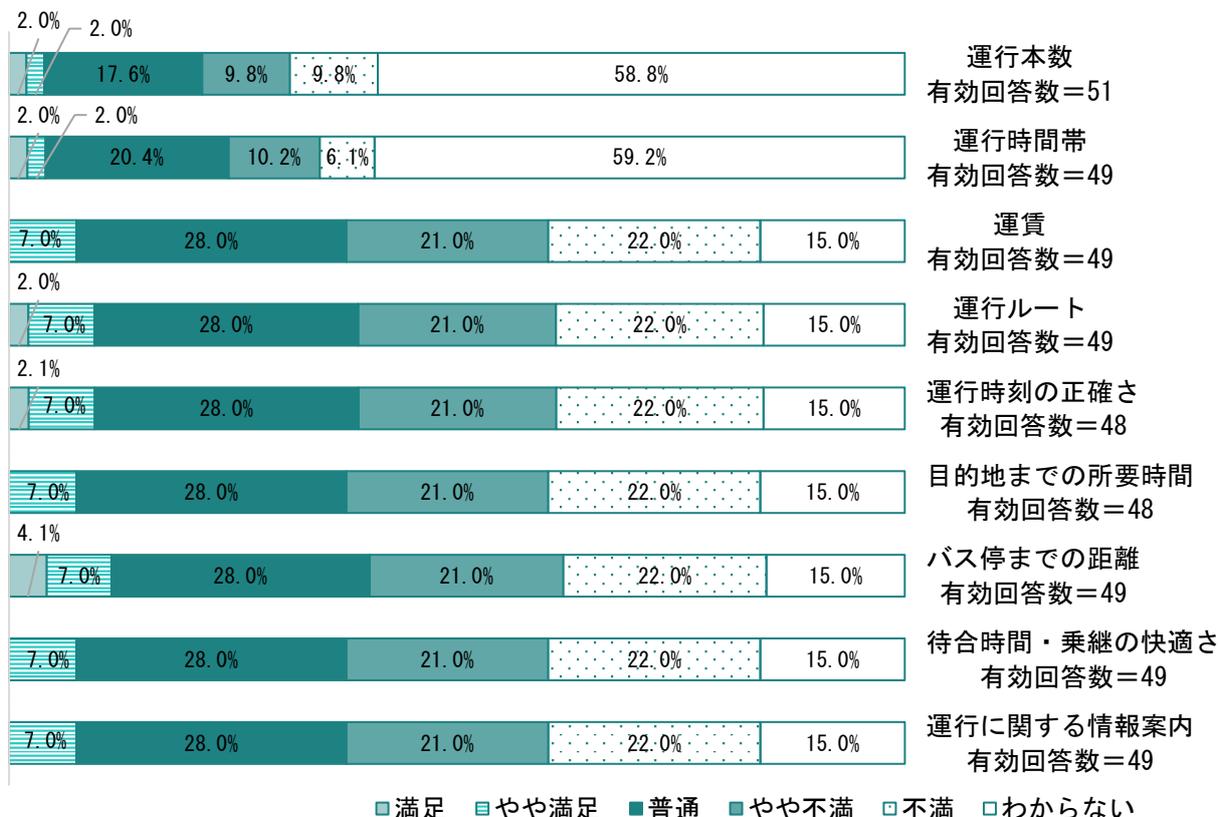


③ 利用する時間帯

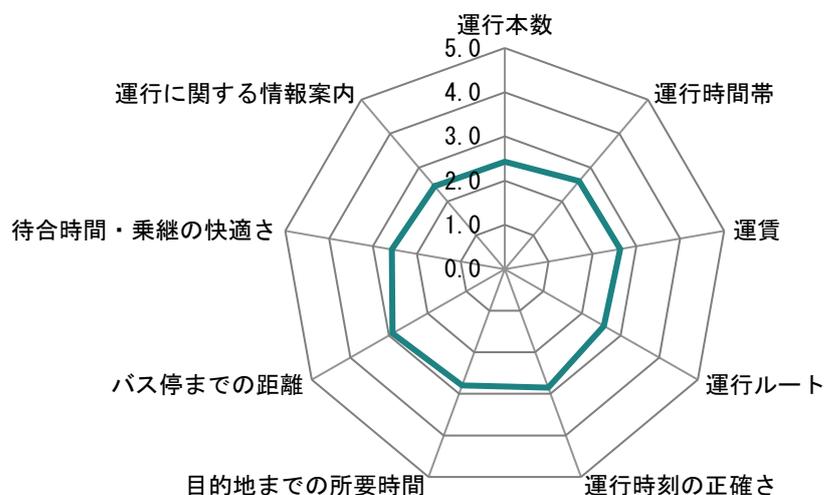
有効回答数=10



④ 満足度



満足 = 5点、やや満足 = 4点、普通 = 3点、やや不満 = 2点、不満 = 1点として、各回答を重みづけし、回答数で除した値であり、平均点が3点を上回れば満足寄りに回答していることが判断できる指標です。

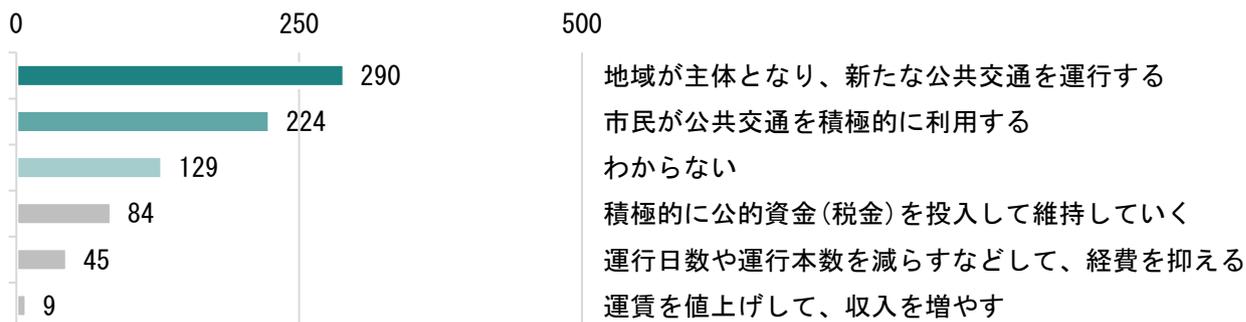


公共交通の維持確保について

○これから公共交通を維持するために何が重要と考えますか？

※複数回答有り

有効回答数=781



※上記の「地域が主体となり、新たな公共交通を運行する」は、アンケート調査票の質問では「地域が主体となり、地域のニーズに応じた新たな公共交通を運行する」と記載されています。